

科目名	国際文化コミュニケーションA (Intercultural Communication A)			科目コード	103
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	選択	単位数(時間)	1単位(15時間)
科目区分	共通教育科目	履修時期	2年次前期	関連DP	看①⑤、臨①⑤
担当教員	内藤 真帆				
授業概要	世界には多様な風習や信仰があり、人々の医療に対する考え方は大きく異なる。また入院システムや保険制度なども国により様々である。この授業ではそうした世界の医療現場・医療制度について、写真と事例を交えて講義を行うほか、英文の読解や発表を通して多様性と異文化への理解を深める。そして多文化社会の医療現場において、どのようなコミュニケーションが重要であるか、議論により理解を促進させる。				
授業目標	グループワークを通して文化の多様性についての理解を深めると同時に、医療現場における国際コミュニケーションのあり方について考察する力を磨く。事前課題と英語での発表を通し、多文化社会の医療現場において必要とされる考察力および英語力を身につけることができるようになる。				

授業計画

回	項目	内容
1	オリエンテーション	身近な例をもとに国際文化コミュニケーションについて考える
2	コミュニケーションとは何か	① コミュニケーションについて書かれた英文を読む ② コミュニケーションの種類と方法を学ぶ — 言語コミュニケーションと非言語コミュニケーション
3	コミュニケーションと医療	① コミュニケーションの多様性を学ぶ ② 医療について書かれた英文を読む ③ 医療とコミュニケーションについて考える
4	世界の文化と医療	① 文化の多様性を学ぶ ② 意味と訳について考える ③ 医療について書かれた英文を読む
5	世界の文化と福祉	① 文化の多様性を学ぶ ② 福祉について書かれた英文を読む
6	多文化社会とコミュニケーション	① 多文化社会について書かれた英文を読む ② 多文化社会における国際コミュニケーションについて考察する
7	グローバル化とコミュニケーション	① グローバル化と医療について書かれた英文を読む ② 多文化社会の医療現場におけるコミュニケーションについて考察する
8	まとめ(試験)	全体のふりかえり、試験
成績評価方法		課題への取り組み(50%)、試験(50%)
教科書		作成した教材を毎回配布します。
参考図書等		適宜紹介します。
授業時間外の学習について		英語によるプレゼンテーションを各自が担当のため、事前準備が必要になります。
関連科目		(130)英語Ⅰ・(131)英語Ⅱ ⇒ 本科目
備考		英和辞典か英英辞典を持参して下さい。